

○15番（田窪秀道）（登壇）　おはようございます。

自民クラブの田窪秀道です。

私にとっては、2年ぶりの質問となりますが、理事者の皆様、御答弁よろしく願いいたします。

まず最初に、副市長について伺いいたします。

松田雄彦副市長におかれましては、このたび本市への御就任誠にありがとうございます。歓迎申し上げます。

松田副市長は、特命副市長と伺っておりますが、まずは副市長としてどのような要職に携わり、どのような業務をされていかれるのか、まずは松田副市長御自身の御決意をお伺いいたします。

○議長（藤田誠一）　答弁を求めます。松田副市長。

○副市長（松田雄彦）（登壇）　田窪議員さんの御質問にお答えいたします。

副市長としてどのような要職に携わり、どのような業務をしていくのかについてでございます。

本市は、別子銅山開坑以来、ものづくり産業の集積都市へと発展を遂げており、その産業基盤を礎として、将来にわたり維持、発展させていくことが重要であります。

そこで、本市を外から見ていた私だからこそ改めて感じる事ができる、近代化産業遺産群をはじめ、豊かな自然、特色ある観光や物産、農林水産業など誇るべき地域資源の磨き上げとものづくり産業の振興により、地域経済の活性化につなげるとともに、スポーツや文化をはじめとする様々な活動を通じて、市民一人一人が生きがいと豊かな心を育み、未来に希望を持って暮らせるまちづくりを目指してまいります。

そのためには、現場目線で本市を取り巻く現状や課題を把握、分析し、職員と積極的に意見を交わしながら、市長との橋渡し役になるとともに、県職員として培ってきた知識や経験、人脈を最大限に活用し、県はもとより、国や他の市町、企業、団体等とも緊密に連携しながら取組を進めてまいります。

来年度は、市制施行90周年の大きな節目を迎え、本市のさらなる発展につなげていく絶好の機会であり、産業の底力と地域の魅力が調和し、選ばれるまち新居浜市の実現に向け、議員の皆様方とも意思疎通を図りながら、誠心誠意取り組んでまいります。

○議長（藤田誠一）　田窪秀道議員。

○15番（田窪秀道）（登壇）　皆さん期待しておりますので、よろしく願いいたします。